

広報とうかい 人・自然・文化が響き合うまち Tokai

October [No.704]

10・10

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2003年[平成15年]

Contents [10月の主な話題]

- 「地域福祉計画」策定作業進行中！…………… 2
支え合い・助け合いの
コミュニティづくり
- いま、役場の環境への取り組みは…………… 4
21世紀は環境の世紀
- アイダホフォールズ市でつくったたくさんの思い出…………… 9
ホームステイ体験記
- ず〜むあっぷ「まちの風景」…………… 10
- 青少年育成体験記(PART. 43)―[白方]井坂宗徳さん…………… 12
友情の船に参加して
- 今どきの青少年(VOL. 53)―[村松]佐藤雄大さん…………… 13
第14回友情の船チーフリーダーとして
- STATION GALLERY…………… 14
- 図書館トピックス…………… 15
- いんふおめーしょん…………… 16
- わが家の子育て奮戦記…………… 20
[舟石川]稲田美奈子さん・朋佳ちゃん・祐佳ちゃん



「地域福祉計画」策定作業進行中!

少子・高齢化社会の進展に伴い、地域で援助を必要とする方々は増え続けています。これら援助が必要な方々の生活とその社会参加を支援するためには、行政の力だけでは十分ではありません。何よりも、援助を必要とする方々が暮らす「地域」と、地域を形作る「人」の力が不可欠です。しかし、肝心の地域の絆は、近年、弱体化の一途をたどっています。地域への期待の高まりとは裏腹に、弱まりつつある地域の絆……。この絆を再び強めるには、どうすればよいのでしょうか。

このような状況に対応するため、国は平成12年6月に改正された社会福祉法の中に、「地域福祉計画」に関する規定を盛り込みました。これは、助け合いの心に満ちた温かな地域を再生し、子どもも、高齢者も、障害者も、誰もが自分らしく生きられる社会を実現するためのマニュアルづくりを、平成15年度から各市町村に求めるものです。

今月号では、地域福祉計画策定の背景や、本村の取り組みの現状などを紹介します。

なぜ今、「地域福祉」なのか?

一昔前、地域には「向こう三軒両隣」のふれあい、支え合いの精神が脈々と息づいていました。しかし、現在はどうでしょう。生活様式や考え方の変化などによって、「向こう三軒両隣」という言葉は失われつつあります。地域の絆やふれ

あいは薄れ、本村でさえ「隣に誰が住んでいるのか分からない」といった状況も珍しくはなくなっています。

少子・高齢化の進展や核家族化の進行で、何らかの支援を求める人は確実に増えています。しかも、求められる支援の内容も複雑・多様化しています。これに対し、行政や事業者はさまざまな施策を実施していますが、これらのサービスだけでは、多種多様な要望にはとても応え切れません。

そこで必要になるのが「地域」の力です。地域で支援を求める人に、その人に合ったきめ細かな支援の手を差し伸べることができるのは、支援を求める人が生まれ、生活を営み、人生の最後を迎える「地域」(コミュニティ)であり、地域の「人」の力にほかなりません。この力の強弱に、住民の皆さん一人ひとりの幸せがかかっているといっても、過言ではないのです。

計画策定を「コミュニティ」の新たな一歩に!

本村では、衰退の一途をたどるコミュニティの復活を目指し、平成12年度からいち早く「地域福祉コミュニティづくり村民運動」を展開してきました。これは、自らの地域を自ら考えることの意味を、専門の先生の講演やワークショップを通して学んでもらおうという運動です。この運動の効果もあり、村内各地で地域福祉推進の気運が広がってきました。中には白方

地域福祉計画

平成12年6月に改正された社会福祉法の中で、平成15年度から市町村に策定が求められた。地域の実情に応じた福祉目標値を設定し、人材・施設など地域の社会資源を活用し、温かな地域社会づくりを計画的に進めるためのマニュアルである。義務規定ではないため取り組む市町村は少ない。今年度策定予定は、県内では本村を含め4市村(日立市、龍ヶ崎市、牛久市、東海村)のみ。計画そのものよりも、住民の意向をどう反映させるか、その策定手法が重要だといわれる。村ではワークショップや懇談会の開催、ホームページや広報紙の活用を通して住民参画を推進する。他の福祉計画との整合性も重要であるが、本村では平成10年度に策定した「総合福祉計画」と、昨年度社会福祉協議会が策定した「地域福祉活動計画」(写真)が基本となる。



写真①キャプション
8月26日に策定委員会・ワーキング委員会の第1回委員会を開催しました。今後、策定委員会は年3回から4回、ワーキング委員会は毎月開催し、作業を通して地域の絆を強めるためにはどうすればよいと考えていきます。

写真②キャプション
第1回合同委員会の後に開かれたワーキング委員会。4つの部会それぞれ、「村の福祉の現状と課題」「今やるべきことは何か」などについて意見交換を行いました。

写真③キャプション
本村が地域福祉計画の策定に当たり指導をお願いしたのは、茨城大学助教授の長谷川幸介先生。先生には、各コミュニティセンター会場に、地域福祉に関するワークショップを実施してもらう予定です。

学区のように、自分たちの地域福祉をどうするかを「福祉コミュニティプラン」という形にまとめた地区もあります。しかし、気運は高まってきたとはいえ、全村的に見るとまだまだです。地域の人たちの考え



本村における地域福祉計画策定の基盤組織は、策定委員会とその下部組織であるワーキング委員会。8月26日、両組織合同の第1回委員会が開催され、委員長および副委員長が決定しました。

地域福祉計画策定委員会
委員長・黒羽根弘一さん(区長会会長)

「地域福祉推進に果たすコミュニティの重要性が叫ばれています。このような中で地域福祉計画を策定することは大変意義深いことだと感じています。福祉サービスは、従来の“箱物づくり”の



ハード面中心から、住民参加のソフト面重視に変化してきています。小地域の社会計画づくりが求められており、今回の地域福祉計画の策定作業は、住民のトレーニングといえるかも知れません。策定作業の中ではできるだけ多くの村民の方々からご意見をいただき、支え合って生きる、誰もが住みやすい地域社会づくりのために皆さんとともに努力したいと思います。皆さんのご支援・ご協力をよろしくお願いします」。

地域福祉計画策定委員会
副委員長・内田勤さん(民生委員・児童委員協議会会長)



「県内の多くの市町村の中で、地域福祉計画の策定を行うところはほんの一握り、町村では東海村だけです。各方面から大きな注目を受けていますので、皆さんのご協力をいただきながら立派なものをつくりたいと思います。これからの地域福祉は、特定の人を対象としたサービスの提供ではなく、福祉活動を通して地域を活性化させ、地域住民すべてを支える地域福祉に変わっていく必要があります。そのためには地域住民の参画が不可欠で、特に、一人ひとりの自発的・積極的な行動が欠かせません。その意味で、住民の皆さんの参加しやすい雰囲気や体制づくりに努力したいと思います」。

地域福祉計画策定ワーキング委員会
委員長・鷹野和夫さん(白方区長・地域福祉コミュニティづくり村民運動白方学区代表)



「地域コミュニティづくりのために、住民は何をするべきか…。私は、いつまでも行政にお願いしてやってもらう時代ではないと考えています。

住民誰もが“幸せ”と感じる地域社会をつくるには、住民自らが支え合う地域福祉の意識の高揚が必要だと思います。今回の計画の策定方針は、従来の事務局案を修正するような方法ではなく、自分たちでつくり上げていくものです。紆余曲折、遠回りするかも知れませんが、ワーキング委員の方々には、“ワイワイ”“ガヤガヤ”会議を楽しんでいただくような雰囲気づくりが自分の役割だと考えています」。

を「住民の幸せ」という一点にまとめ、その力を結集するためには、さらなるアプローチが必要です。村では、今回の計画策定を、地域福祉を全村的に盛り上げる、新たな一歩にしたいと考えているのです。

計画策定の目的は、皆さんにもう一度、古きよき「向こう三軒両隣」の気運を取り戻してもらうこと、そして、実際に行動してもらうことにあります。計画策定をその契機とするためには、できるだけ多くの住民に策定に参画していただく必要があります。

そのため、まず村では、策定機関として「策定委員会」(19人)を、また、その下部組織として、地域福祉委員会、高齢福祉・介護保険委員会、障害福祉委員会、児童福祉委員会の4部会から成る「ワーキング委員会」(29人)を設置しました。そしてその委員には、公募を含めた一般住民、ボランティア、福祉団体の代表者、民生委員・児童委員、地域の代表者などを多数委嘱するなど、住民参画を実現しました。

策定の基本は住民参画

また、ワークショップを通して地域福祉の重要性を学んでもらう「地域福祉コミュニティづくり村民運動」や、村政懇談会の福祉版である「福祉懇談会」を各コミュニティセンターで実施し、参加者から出された意見・要望を計画づくりに反映させることにしました。

さらに、地域住民の立場に立った福祉活動を展開している民生委員・児童委員協議会からも全面的な支援を受け、各委員が活動を通して住民から受け取った意見をも、計画づくりに反映させていくこととしました。

地域福祉計画は、このように多くの住民の意見を反映させながら、策定委員会・ワーキング委員会の中で課題の整理、目標値の設定、問題解決、評価といった作業を経て、今年度末にまとめられることとなっています。

「福祉のまち」を目指して

「福祉」とは、「幸せ」という意味です。住民の幸せづくりのための事業は、行政が実施するサービスだけでよいはずはありません。地域の人が、地域に合ったサービスを自分たちで考え、自分たちでつくり上げていくことが何より大切なのです。村では、計画策定を通して、まずこの点に皆さんに気付いていただきたいと考えています。

各地域に、それぞれの実情に合った個性的なサービスがあふれ、それらに関わる人や組織がさまざまなネットワークで結ばれ機能するようになったときこそ、ふれあいと助け合いの心に満ちた、真の意味での「福祉のまち」が実現するのです。

地域福祉計画についての情報は、ホームページなどで紹介しています。皆さんからのご意見も募集していますので、どうぞお寄せください。地域福祉の推進役は、住民の皆さん一人ひとりです。地域福祉計画策定に対する皆さんのご支援・ご協力をお願いします。

福祉部福祉課地域福祉係
村ホームページ <http://www.vill.tokai.ibaraki.jp/>
村ホームページ <http://www.pref.ibaraki.jp/>
(☎)282局1711 内線1166・1167

問合せ

写真③キャプション
地域福祉の推進は緊急課題ですが、各自治体にはさまざまな事情があり、取り組みがスタートしたところはわずかです。東北では東海村と日立市のみ。県が主催する会議では、50人近い関係者を前に、福祉課と社会福祉協議会の職員が、東海村の積極的な活動の様子を発表しました。

写真④キャプション
東海村における計画策定の大きな特徴の1つは、民生委員さんの全面的な協力を得られたこと。民生委員さんは、担当区域を定めて活動していますので、住民一人ひとりの顔が見え、協力を得られています。その民生委員さんの協力を得られたことは、心強い限り。すでに数回の勉強会を実施し、活動を通して得た住民の声や要望をまとめてくださいました。

写真④キャプション
9月18日には、ワーキング委員で総合福祉センター「絆」の見学会を実施しました。各コミュニティセンターが地域福祉の活動拠点であるのに対し、「絆」は、全区域をカバーする福祉の拠点。地域福祉計画策定にあたってその位置付けが大変重要になります。各委員からは、さまざまな質問や要望が出されました。

いま、役場の環境への取り組みは — 電気・水道水使用量は減少、燃料は増加 —

「21世紀は環境の世紀」とも呼ばれているのは周知のことです。地球温暖化、ごみ問題等が顕在化する中で、多くの人々に環境問題への関心が広がり、「環境」という言葉は欠かせなくなっています。

東海村は、平成12年度の環境基本条例の制定から始まり、環境基本計画の策定、地球温暖化対策実行計画（エコオフィスプラン）の策定、ISO14001環境マネジメントシステムの認証取得へと、環境政策に関しての展開は目まぐるしく動いています。そこで今回は、環境基本計画の実施概要とエコオフィスプランの平成14年度実績についてお知らせします。

環境基本計画の実施概要

平成12年度に制定した「東海村環境基本条例」の中で、基本計画の策定が義務付けられ、基本構想・アンケート調査・骨子案の作成、住民参画によるヒアリングなどを行い、およそ3年の月日を費やして平成14年3月に「東海村環境基本計画」を策定しました。

環境基本計画では、望ましい環境像を「人・自然・文化が響き合う環境都市とうかい」とし、その実現に向けての施策の方針や事業を体系化して、村・住民・事業者がとるべき行動を明確にすることを目的としています。具体的には、基本計画を自然環境、生活環境、快適環境、地球環境、協働の5つに体系化し、合わせて15の

基本方針を掲げ、その方針を実現するために約300にわたる目標を定めています。さらに、目標に向け確実に実行し、目的を達成するために、いつから始めていつまでに行うのか、そして、目的をできる限り数値化して目安をつける作業を昨年1年間行いました。これにより、環境に配慮した事務・事業を確実に効率的に実施する仕組みを構築することができました。

システムや計画がきちんと機能しているのももちろんのことですが、環境への取り組みに当たっては、村・住民・事業者が互いに協働して取り組むことが大切であることは言うまでもありません。村としては、ISO14001の認証を取得し、環境に積極的に取り組むことや、「人・自然・文化が響き合う環境都市とうかい」

の実現が、将来における持続可能な循環型社会の構築につながるものと考えます。

エコオフィスプランの取り組み

村では、地球環境問題の中でも特に早急な取り組みが求められている「地球温暖化」への対策として、平成14年度から18年度までの5年間で対象期間とする「とうかいエコオフィスプラン（地球温暖化対策実行計画）」の実現に向けた取り組みを進めています。この計画の最終目的は、対平成12年度比で「7%」の温室効果ガス排出量の削減を図ることとしています。今回は、初年度である平成14年度の取り組みについて、その実績をお知らせします。

「とうかいエコオフィスプラン」に定められた全10項目にわたる重点目標のうち、「電気使用量の削減」や「ガソリン使用量の削減」ほか6項目については、基準年度（平成12年度）の数値と比較してもおおむね順調に推移しています。特に、水道水使用量については32%の削減を達成しています。また、昨今のOA電子化などにより、削減が困難とされる電気使用量についても、わずかながら削減の傾向をたどっています。

一方では、清掃センターにおける可燃ごみの焼却補助燃料である「灯油」、および衛生センターにおける脱水汚泥の焼却補助燃料である「A重油」の使用量が増加するなど、私たちの日常生活に密着した問題点が浮き彫りになっています。これらへの対応については、単に数値目標をクリアするだけでなく、私たち一人ひとり

のライフスタイルを見直すことが求められています。また、持続可能な循環型社会の構築を目指した「地球にやさしい生活」を心掛けるとともに、村・住民・事業者が一体となって、地球温暖化対策に取り組む必要があります。

さあ、思い立ったら今すぐエコアクション！皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

ISO14001の認証を取得します

東海村役場では、環境基本計画の推進やエコオフィスプランの実施のほか、特に重要な環境政策として、ISO14001環境マネジメントシステムの認証取得を目指しています。既に9月1日から試行期間に入っており、今後は、内部監査や見直し、外部審査登録機関による審査を経て、平成16年2月の認証取得に向け、精力的に準備を進めていく予定です。

このシステムは、環境ISOともいわれ、企業や自治体などの活動全般における環境負荷の低減を継続的に図ろうとするものです。具体的には、計画を作成し、それを実施・運用した結果を点検・評価した上で、不適合事項があれば見直しをする一連の取り組みであり、継続的な改善が求められます。

来年早々には、「県内6番目のISO認証自治体」としてお知らせできるものと思えます。

問合せ

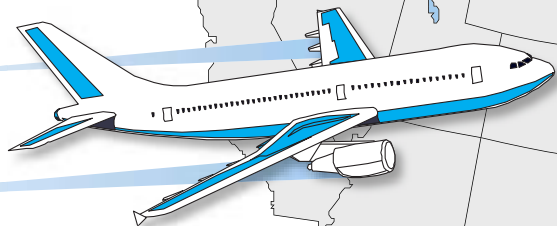
経済環境部環境政策課環境計画推進係 ☎282
局 1711 内線 1451

〔平成14年度実績とその内訳〕

重点目標	削減率等	具体的手段	区分	H12年度 基準値	H14年度 実績	基準値との比較	H18年度 予定
電気使用量の削減 (Mwh/年)	10%	就業時間外の消灯の徹底ほか	庁内	1,284	1,161	△ 0.4%	1,156
			庁外	3,441	3,545		3,097
			合計	4,725	4,706		4,253
ガソリン使用量の削減 (KL/年)	15%	公用車運転時のエコ運転の徹底ほか	庁内			△ 17%	
			庁外				
			合計	71	59		60
軽油使用量の削減 (KL/年)	0%	同上	庁内			△ 20%	
			庁外				
			合計	15	12		15
灯油使用量の削減 (KL/年)	0%	(清掃センター焼却補助燃料削減のための) 生ごみ削減ほか	庁内			△ 8.8%	
			庁外				
			合計	148	135		148
A重油使用量の削減 (KL/年)	0%	(衛生センター焼却補助燃料削減のための) 下水道の拡充ほか	庁内			13%	
			庁外				
			合計	206	233		206
LPG使用量の削減 (Km ³ /年)	0%	効率的な調理の徹底ほか	庁内			13%	
			庁外				
			合計	24	27		24
水道水使用量の削減 (Kt/年)	10%	節水運動の資料作成および教育徹底ほか	庁内	5	4	△ 32%	5
			庁外	190	129		171
			合計	195	133		176
用紙購入量の削減 (K枚/年)	10%	印刷・配布部数等の見直しおよび適正化	庁内	4,007	4,068	△ 4.5%	3,606
			庁外	2,857	2,487		2,571
			合計	6,864	6,555		6,177
低公害車率の拡大 (%)	15% 以上	公用車更新計画の厳守ほか	全台数	98	97	6%	88
			低害車	1	7		25
			%	1	7		28
可燃ごみの削減 (t/年)	10%	分別徹底強化によるリサイクル率拡大ほか	庁内	不明	現状把握	—	検討中
			庁外	(〃)	(〃)		(〃)
			合計	(〃)	(〃)		(〃)
温室効果ガス排出量の削減 (t-co ₂)	7%		合計	2,978	2995	△ 0.6%	2,770

この夏、姉妹都市・アイダホフォールズ市で たくさんの思い出をつくってきた交換学生の ホームステイ体験記

アイダホフォールズ市



アイダホフォールズ市から訪問団がやってくる!

10月30日(木)から11月6日(木)までの8日間、アイダホフォールズ市から19人の一般訪問団が東海村を訪問します。日程・行事等詳細については、10月25日号をご覧ください。

7月28日から8月10日までの14日間、交換学生11人と引率者3人の訪問団が、姉妹都市交流事業の一環として姉妹都市・アメリカ合衆国アイダホフォールズ市の人々との友好親善を深めるとともに、異文化を肌で体験してきました。

今月号では、訪問団を代表して、2人の交換学生のホームステイ体験記を中心にご紹介します。

■問合せ 企画総務部自治推進課ハーモニー・交流係 ☎282-1711 内線1343



ロデオ観賞のときに会場で出会った
ピエロたちとともに…(右端が萩谷さん)

アイダホの思い出

水戸第二高等学校2年 萩谷 光織

今回、私が訪問団に参加しようと思った理由は、アメリカの文化や歴史に興味があったことと、将来の夢が国際関係の仕事に就くことなので英語の勉強のためということの2つでした。

私は3年前にドイツに10日間行ったことがあり、ホームステイも初めてではなかったので、今回は前よりも英語をたくさん話そうと決意していました。でも、だんだんアイダホが近づくにつれて“きちんと話せるかな?”“ホストファミリーとうまくやっていけるかな?”などと焦ってきて、とても不安になりました。

しかし、アイダホに着いてホストファミリーに初めて会ったとき、緊張してあまり話そうとしなかった私に、ゆっくり分かりやすい英語で話し掛けてくれて、とてもうれしかったです。

私のホストファミリーはみんな個性的で、明る

く良い人たちでした。ミッシェルやアイリス、ブライアンは歳が近いこともありよく話し掛けてくれて話しやすかったし、ウォールマートで買い物をしたり、冗談を言って笑い合ったりして一緒にいてとても楽しかったです。お父さんは知らない人でも気軽に話し掛けてすぐ仲良くなってしまいます。私は、おとなしくシャイな日本人と違ってアメリカのそういうところが大好きです。

ホストファミリーは日本が大好きで、京都に行ったこともあります。家には日本の物がたくさん飾られていました。一番驚いたのは、美しい日本庭園でした。きちんと整理もされていて、池には錦鯉まで飼っていました。

ホームステイしている間、いろいろな場所に行きました。ロデオ、イエローストーン、ジャクソンホール、インディアンフェスティバルなど、見ている感動させられるものばかりでした。お父さんはどこに行っても、そこについて丁寧に説明してくれました。また、乗馬をしたときに山の上から見た大自然の素晴らしい景色は忘れられません。

この旅を通して私が出会ったものは数え切れません。どれもとても素晴らしかったけれど、アイダホの人々と出会えたことが一番の出会いだと思っています。またアイダホに行きたいと心から思いました。自分の夢に一步近づけたような気がします。このアイダホでの2週間を、これからの人生に役立てていきたいです。

14日間のスケジュール

7月28日	13:15	東海村役場出発
	17:00	成田空港出発
	-----《日付変更線通過》-----	
	11:10	ロサンゼルス空港到着
	17:53	ソルトレークシティ空港到着(乗り継ぎ)
	19:37	アイダホフォールズ空港到着 空港にてホストファミリーと対面
7月29日	10:30	市長表敬訪問、アイダホフォールズ博物館見学
	12:30	Sportsman Parkへ
	15:30	Tautphaus Park Zooへ
7月30日	終日	Lagoon Themeparkへ ※ユタ州
7月31日	13:00	Hillcrest高校訪問
	19:00	ロデオ観賞
8月1日	10:00	Grand Teton Mallへ
	17:00	Zaladonis邸にてWelcome Party
8月2日	終日	Family Day(ホストファミリーと1日を過ごす)
8月3日	終日	Family Day(ホストファミリーと1日を過ごす)
8月4日	終日	Jackson Holeへ ※ワイオミング州
8月5日	終日	A OK Corralで乗馬 ※ワイオミング州
8月6日	9:00	Bear Worldへ
8月7日	17:00	Fort Hall Indian Festivalへ
8月8日	9:46	アイダホフォールズ空港出発
	10:30	ソルトレークシティ空港到着(乗り継ぎ)
	11:58	ロサンゼルス空港到着 市内観光後、ホテル宿泊
8月9日	13:50	ロサンゼルス空港出発
	-----《日付変更線通過》-----	
8月10日	18:00	成田空港到着
	20:00	東海村役場到着



“ Bear World ”で全員そろって記念撮影



楽しい会話で笑顔の交流

イエローストーン国立公園内の力強い間欠泉

浴衣姿でハイ！ ポーズ



“ Family Day ”のときに出席した結婚式にて
ホストファミリーとともに…

忘れられない2週間

緑岡高等学校2年 佐藤 春佳

交換学生として参加できることになった日から、ホームステイのことばかり考えていたといってもいいくらい本当に楽しみにしていました。初めてのことでただだったので少し不安もあったけれど、自分でもびっくりするくらい“早く行きたい！”という気持ちが大きすぎて、不思議と心配はかき消されてしまいました。そして、ついに出発の日。私は本当にうれしくて、気分が舞い上がっていました。

しかし、アイダホまでの道のりは想像をはるかに超えて長く、行くだけで疲れてしまいました。やっとアイダホに着き、私のホストファミリーのマーギとシャンナに会いました。2人は私を温かく迎えてくれたので、とてもうれしかったです。しかし、初めはシャンナの言っていることが分からなくて、“もっと勉強しておけばよかった”と思っ

て不安になったり、マーギのテンションがとても高く圧倒されてしまったりして、飛行機の中で言おうとしていた言葉がまったく出てきませんでした。でも、マーギの明るい性格のおかげで元氣も出だし、頑張ろうという気持ちも湧いてきました。

結婚式に連れていってもらったとき、当然、知っている人も日本語をしゃべれる人もいなくて、正直少しつまらなかったときもありましたが、ホストファミリーのおかげで楽しく過ごすことができました。それに、ホストファミリーの友達が気軽に名前を呼んでくれて、初めて会ったような気がしなかったことにも、とても感動しました。

シャンナとお別れをした帰り道にマーギがとても素晴らしい景色を見せてくれ、「アイダホは空気が澄んでいて、空もすごくきれいで、とても素晴らしい所だ」と話してくれました。私は10日間ぐらいしかアイダホに滞在していないけど、アイダホの良さが分かったような気がします。そしてアイダホが大好きになりました。今度は英語でもっと話せるようになってアイダホに行きたいと思います。

アイダホで出会ったシャンナの友達や近所の方々は、本当に心が広くいい人たちばかりで、アイダホ滞在中楽しく過ごせたのも、ホストファミリーと彼らのおかげだと思います。本当に感謝しています。また、このような機会を与えてくれた両親、役場職員の方々、姉妹都市友好協会の方々、本当にありがとうございました。

住民基本台帳カードを申請する方へ

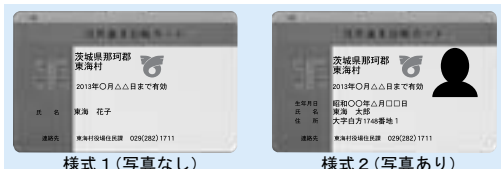
住民基本台帳カードは…

- ◎カード内に記録されている住民票コードにより、住民基本台帳ネットワークシステムでの本人確認に利用できます。
- ◎身分証明書など広く利用されることから、交付に当たっては本人確認を厳密に行った上で交付します。
- ◎即日交付ですが、身分証明書の有無により即日交付できない場合があります。
- ◎村に住民登録をしている方は、村で申請します。ただし、転出した場合は、転入地で新たに申請します。
- ◎交付手数料は1枚500円で、有効期間は発行日から10年です。

住民基本台帳カードの申請の手続き

1. 申請の準備

- ◎申請できる人…村内在住の方(15歳未満の方は両親等)
- ◎必要な書類等…住民課に備え付けの住民基本台帳カード交付申請書と印鑑(申請人の認印。ただし、両親等の代理人申請は代理人の印鑑も必要)
- ◎カードの選択…様式1・2のいずれかを選択してください。



- ◎写真の準備…様式2を選択する場合は6か月以内に撮影した顔写真1枚(無帽・正面・無背景・縦4.5センチメートル×横3.5センチメートル)

2. 交付の申請

- ◎申請書の提出…「住民基本台帳カード交付申請書」に必要事項を記入押印し、住民課へ提出してください。なお、様式2を希望する方は、写真の裏に氏名を記入し、指定の場所にのり付けしてください。
- ◎公的機関発行の顔写真付きの身分証明書をお持ちの方…身分証明書(運転免許証、パスポートなど)を提示してください。

- ◎公的機関の発行した顔写真付きの身分証明書をお持ちでない方…後日、村から送付される「住民基本台帳カード交付照会書」に必要事項を記入し、3. 住民基本台帳のカードの受領「住民基本台帳カード交付照会書を持参した場合」を参照しお越してください。

3. 住民基本台帳カードの受領

- ◎公的機関の発行した顔写真付きの身分証明書を提示した場合…即日交付。
- ◎住民基本台帳カード交付照会書を持参した場合…即日交付ですが、照会書と本人を確認する下記の「イ」と「ロ」に記載してある書類が必要となります(※「イ」と「ロ」または「イ」と「イ」の組み合わせで2種類の書類の提示が必要です。「ロ」の書類を2種類そろえても受け付けできません)。

イ	健康保険証、国民健康保険証 船員保険被保険者証、介護保険被保険者証、共済組合員証、国民年金証書(手帳)、厚生年金証書(手帳)、船員保険年金証書(手帳)、共済年金証書、恩給証書、本人名義の通帳、印鑑登録カード+実印(実印を申請書に押印)
	ロ

- ◎暗証番号の入力…申請者本人による暗証番号(4けたの数字)の入力が必要です。
- ◎受領者…原則として申請者本人です。

4. 他市町村に転出するとき

- ◎住民基本台帳カードを使用する場合…あらかじめ住民課に「付記転出届」を郵送してください。「付記転出届」が届いていないと、転入する市区町村に転入届をすることはできません。また、必ず住民基本台帳カードを持参して転入する市区町村窓口へ出向ってください。村で発行した住民基本台帳カードは転入市区町村で回収されます。新たに住民基本台帳カードが必要なときは、転入した市区町村で交付申請をしてください。国民健康保険などの諸手続きに該当する方は、担当課に別途来ていただきます。
- ◎住民基本台帳カードを使用しない場合…住民課に転出届と同時に住民基本台帳カードを返却してください。

問 合 せ

福祉部住民課住民係 ☎282-1711 内線1123・1124

秋の行政相談週間 10月20日～26日

苦情や意見・要望を行政運営の改善に反映

この週間は、総務省の行政相談制度について、広く皆さんの理解と認識を深めていただくため全国に行政相談の窓口を設置しています。「行政相談」は、皆さんからの行政に対する苦情や意見・要望などを受け付け、公正で中立な立場から必要なあつせんを行うなど、行政運営の改善を図るための制度です。村では、行政相談委員が皆さんの悩みを聞きその解決を図っています。相談は無料で、内容などの秘密は堅く守られます。また、難しい手続きなどありませんので、お気軽にご相談ください。

【相談内容】

- ①国の行政機関の仕事、特殊法人(JR、NTT、公庫、公団など)の仕事、県や市町村が国から委託や補助金を受けて行っている仕事や手続きについての苦情やご意見・ご要望など
 - ②行政サービスの改善のご意見
- ※道路、交通、税、年金、福祉、保健、環境、登記、労災保険などの分野は問いません

【東海村の行政相談委員】

東海村の行政相談委員は、川松文夫さんです。自宅や定例相談所等で常時相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。



- 氏名
川松文夫さん
- 住所
石神内宿2426-1
- 電話番号
☎282-3756

【定例行政相談】

- 日時 ①毎月第3金曜日 午前10時～午後3時 ②毎月第4・第5金曜日 午前10時～正午
- 場所 社会福祉協議会心配ごと相談所 (合同庁舎2号館2階)

【問合せ】

総務省茨城行政評価事務所(☎253-1100 相談専用)

傍

聴

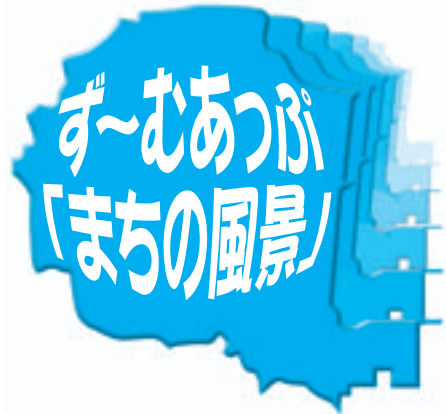
席

平成15年第3回東海村議会定例会が、9月3日から24日までの会期で行われました。議員提出議案および委員会審査報告は次の通りです。

議員提出議案 議提第8号：東海村議会議員の報酬の特例に関する条例制定について(原案可決)／議提第9号：東海村議会議員定数削減を求めることについて(原案否決)／議提第10号：WTO農業交渉に関する意見書の提出について(建設経済環境委員会付託)／議提第11号：犯罪防止のための治安対策の強化を求める意見書の提出について(総務委員会付託)／議提第12号：携帯電話の利便性の向上と料金引き下げを求める意見書の提出について(総務委員会付託)／議提第13号：JCO第3管理棟調査特別委員会設置について(原案可決)

委員会審査報告 報告第11号：文教厚生委員会審査報告書(支援費制度の改善のために国への意見書採択を求める請願書・採択)／報告第12号：文教厚生委員会審査報告書(健康保険法改訂に伴う償還払い制度について改善を求める請願書・不採択)／報告第13号：平成14年度一般会計決算特別委員会審査報告書(認定)／報告第14号：平成14年度特別会計決算特別委員会審査報告書(認定)／報告第15号：東海病院院移転新築特別委員会調査報告書(中間報告)

●問合せ 議会事務局(☎282局1711 内線1281)



●おじいちゃんとおばあちゃんの元気な笑顔が勢ぞろい

9月14日、村内最高齢者の照沼しつさん(照沼在住、101歳)をはじめとする村内在住の75歳以上の方々2,243人を対象とした「敬老会」が東海文化センターで開催されました。式典では、村上村長が「よりよい東海村をつくるためには、人生の先輩である皆さんのお力添えが必要です」とあいさつ。来場した88歳以上の方々には、村上村長と須藤社会福祉協議会会長から直接、記念品などが手渡されました。式典終了後には、在日中国雑技芸術団によるアトラクションなどが行われ、来場した人々の目を楽しませていました。



●環境問題に対する意識を高めよう！

8月23日、東海文化センターで「とうかいこども環境フォーラム」が開催されました。これは、「人・自然・文化が響き合う環境都市とうかい」の実現を目指す中で、子どもたちに環境問題への意識を高めてもらうことを目的に行われたもの。会場は、環境保護を啓発するさまざまなブースが立ち並び、屋内ステージでは、村内の各小学校ごとに子どもたちが取り組んでいるビオトープ(自然の保全・復元)などの環境学習の発表のほか、東海村少年少女合唱団によるミュージカルが行われ、訪れた人々の共感を呼びました。

●心温まる感謝の集い

8月30日、心身障害者福祉センター「はまぎく」(大串稔センター長、通所者21人)で「第6回びばはまぎくまつり」が開催されました。今回は、同センターが来年4月に総合福祉センター内へ移転することにより、現在の施設での最後の開催になることから、お世話になった方々に感謝の気持ちを伝えることが目的。会場では、通所者たちが割りばしを原料に紙すきした紙で作ったプログラムとうちわの配布、感謝状の贈呈が行われ、240人の来場者は野外ステージなどを楽しみながら、心温まるひとときを過ごしていました。



●流しそうめんに舌鼓を打つ

8月30日、長堀公共棟裏側広場で「長堀住宅ふれあいまつり」が実施されました。これは、東海駅五反田線の開通に伴い、長堀住宅内での交流が希薄になりつつあることを憂い、長堀1区・2区の住民の親ぼくと融和を深めることを目的に「いきいき地域活力事業」の一環として行われたもの。会場はバーベキューやヨーヨーすくい、バルーン製作などで大にぎわい。中でも、流しそうめんコーナーにはたくさん子どもたちが集まり、竹を割ったレーンにそうめんが流れると盛んにおはしを伸ばし、舌鼓を打っていました。



●ふるさと中丸の古道を歩く

9月15日、中丸コミュニティセンター(佐藤勝廣センター長)の自主事業として、「ふるさと中丸の散歩道(古道を歩く)」が実施されました。この催しは、緑豊かな中丸地区を作る会(須田秋夫会長、会員22人)が地区の豊かな自然や忘れかけていた歴史などを知ってもらおうと作った“ふるさと中丸の散歩道”マップを基に、その一部の同コミュニティセンターを起点とする道のりを歩いてみようといわれたもの。真夏日を思わせる暑い日でしたが、参加者たちは軽やかな足取りで、豊かな自然や歴史を満喫していました。

●1本の鉛筆が作り出すデッサンの世界に魅了される

7月20日から8月30日まで、東海ステーションギャラリーで「子どもデッサン展2003」が開催されました。今年で10回目を数えるこの展覧会は、村内の小学校全児童に“美術の基礎”といわれるデッサンを描く機会を与えることで、観察力や表現力を養ってもらい、ひいてはその力が今後の人生の糧になることを期待して行っているもの。会場を訪れた人々は、子どもならではの柔軟かつ豊かな感性で伸び伸びと描かれている作品にしばし心を奪われるとともに、1本の鉛筆が作り出すデッサンの世界に魅了されたようです。



●すてきな夏の思い出にレク大会

8月31日、中丸コミュニティセンターで「第14回押延区ふれあいレク大会」が実施されました。これは、地域住民の親ぼくと融和を深めることを目的に「いきいき地域活力事業」の一環として行われたもの。今回は、子どもからお年寄りまで幅広く楽しめるよう、玉入れやゲートボールなどさまざまな種目が用意され、会場は8常会の参加者たちの大きな歓声や笑い声でいっぱい。8月最後の日曜日となったこの日、時折小雨が降ることもありましたが、参加者全員がすてきな夏の思い出を1つ増やすことができたようです。

文芸とうかい

【俳句】

まず目玉回し一步の蜻蛉捕り

白方 柴田 一声

雨の音ばかり残して送り盆

舟石川 舛井 愛子

しきたりや次第に簡素化盆の棚

内宿 渡辺 あさ

軽袷に日傘似合ひし残暑かな

舟石川 宮本 直

マヌカンの夏は終りぬ風そよぐ

村松 正木 幹夫

水中花水替へ病棟安静時

村松 川崎 常義

夕涼み線香花火子供らと 船場

島中 睦子

すみ空に子らの声入り命見ゆ

外宿 西山 純一

言うまいと思えど暑さ蝉しぐれ

外宿 照沼あや子

訪ねたる家に向日葵輝けり

舟石川 佐藤 とよ

鈴虫の鳴く声まくら夜も更けぬ

豊岡 中島エミ子

鳥ふたつ尾花の波をかすめけり

南台 渋谷めぐみ

立秋や白萩そつと咲にけり

白方 根本 武

【短歌】

咲き濡れる夾竹桃の花を見て陽射し待ちかねり

長びく梅雨に 村松 高橋 道子

指導者からのメッセージ

少年育成
主 月 体験記
PART. 43



中学生リーダーとともに...
写真中央が今月のエッセイスト

友情の船に参加して

第14回友情の船チーフアドバイザー

白方 井坂 宗徳

私は、今年行われた「第14回友情の船」のチーフアドバイザーとして参加しました。今回を含め合計6回目(高校生会の時に2回、社会人になって4回)の参加となりました。アドバイザーは、高校生から小・中学校の先生まで、幅広い年齢層で構成されているため、考え方や経験の有無によって、もめることも多々あり、まとめることが大

変でした。

そこで、ひとつの方向性・意識統一を持つために、例年より多くの話し合いを計画しました。また、中学生リーダーとアドバイザーとでバーベキューも計画・実行したことで、より交流を深められ、お互いの気持ちの方が合えたと思います。

私たちがアドバイザーの役割は、中学生リーダーが自分の持っている力をいつでも精いっぱい発揮できるように、その環境づくりをすること。つまり、メンタル面での心配りだと思います。

私が、みんなと接するとき心掛けていることは、いつどんなときでもその人の視線になって考え、常に笑顔でいること。また、遊ぶときは子どものように夢中で遊び、ちゃんとするときには、厳しく接して、「ケジメ」をつけることです。

今回の友情の船で、中学生リーダーとアドバイザーのみんなが、各自の役割を十分果たせたかどうかは分かりませんが、私は、自分なりに一生懸命自分の役割を果たせたと思っています。そして、みんなで協力した結果、無事成功することができました。参加した皆さんには、この思い出をいつまでも大切にしたいと思っています。そして、私たちに続く青年リーダーが多く育ってくれることを、私は期待しています。

難病に苦しむ義妹のためにもと老いたる吾は写経に励む

船場 村上よりこ

大輪のひまわりの花いつとなく黒き実となり風に揺れをり

船場 中井川しげ

つつがなく役を終えたる夫へと記念にもちの一樹を贈る

舟石川 小川志つ江

厳しかる試練に耐えて深紅の大優勝常総学院

村松 高橋 正弘

梅干しの香りしている縁台にまどろみし日を恋しく想う

外宿 小林美代子

福祉にて研修に來し黒羽に白の額縁あじさい求む

舟石川 工藤和一郎

木もれ日の樹木に止まれるせみの声短き命しやし聞き入る

白方 野原 恵美

母のほる大根むさぼりし復員兵終戦をつげふる里にゆく

内宿 村上 文江

膝痛が癒えて嬉しくなりたれば軽きシューズを買いてはきたり

南台 根本内俊男

梅雨晴れ間空中散布の無人ヘリバックをしつつ見事な飛行

外宿 高槌 すみ

朝の五時新聞取るとガラス戸を明ければ虫の鳴くこえしきり

内宿 飛田 静峰

狭い庭甸の野菜を工夫して作る楽しさ白菜を蒔く

照沼 佐藤 昇

五日前蒔きし秋そば雨あとの畑にたちまち育ちの早し

船場 舛井庫之助

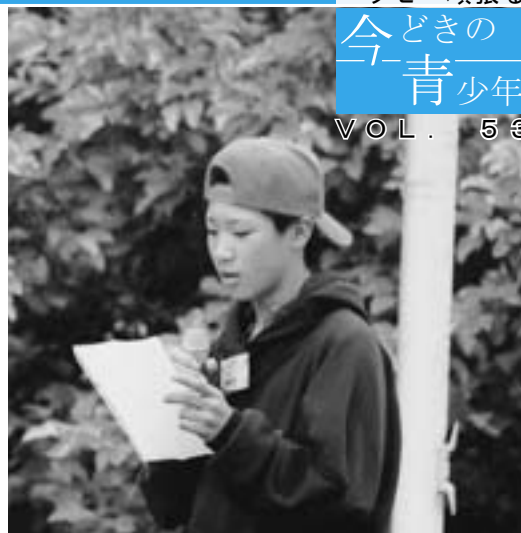
【川柳】

憶えてる母が泣いたはこの辺り

南台 谷 ひろし

エッセー 頑張る

今どきの
一青少年
VOL. 53



第14回友情の船チーフリーダーとして

東海南中学校2年

村松 佐藤 雄大

僕は、今年行われた「第14回友情の船」のチーフリーダーに自ら立候補しました。

最初は、心に迷いや不安がありました。初めて全体の気合と根性で乗り切りました。初めての全体のトップに立ち、緊張というものもありましたが、ここでビビっていたらチーフリーダーとして情けないと思ひ頑張りました。いきなり「雄大、あいさつしろ」と言われ、戸惑うまくあいさつができないこともありましたが、あれども、友情の船の後半になると、あいさつするようになって言われても、

戸惑いもなくできるようになり、少しは成長した感じがします。

僕は、この旅で、大切なものは何かということが分かりました。1つは、この旅でできた多くの友達、そしてもう1つは、小学生128人・中学生リーダー27人・大人29人との一生忘れないでいたい楽しかった思い出です。

僕は今まで、大勢の中のトップに立つことがありませんでしたが、友情の船では自ら全体のトップに立ちました。チーフリーダーという役は、人一倍プレッシャーが掛かり、自ら考えて行動しなくてはいけなく、誰もが進んで引き受けられるような簡単な仕事ではないと思っています。

今回の旅で、大きな問題やけがもなかったのは中学生リーダーやアドバイザーの皆さんが、いろいろな面で努力した結果です。そして、僕がチーフリーダーという大役を果たせたのは、多くの人たちが支えてくれたからです。この支えがなかったら、僕は途中で自信をなくし、挫折していたと思います。支えてくださった皆さんには、感謝の気持ちでいっぱいです。

最後に、役員の方をはじめ、この研修の旅に協力していただいた大人の方々、そして、一番感謝している高校生会の皆さん、ありがとうございました。

大心苑彫刻講座作品展

10月12日(日)～10月18日(土)

≫高萩市の大心苑彫刻講座は、今年で開講10周年になります。このたび、10年間の制作研究の発表として、受講生11人の木と金属(ブロンズ)を素材にした作品約20点を展示します。お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。



STATION GALLERY

■開館時間 午前10時～午後7時 ※
各展示の最終日は、午後3時までとなります。

■場 所 JR東海駅(駅舎2階)

■問 合 せ 東海ステーションギャラリー
(☎287-3680)

創造美術会茨城支部展

10月26日(日)～11月1日(土)

≫茨城支部が発足して4年目を迎えました。会員は各自のテーマを持って個性的な制作に励み、中央展においては良い成績を残しています。今回は、東京都美術館で発表した作品を主とした油彩約50点を展示します。



東海村平和写真展「森住卓のイラク・湾岸戦争の子どもたち」

10月19日(日)～10月25日(土)

≫イラク戦争下で子どもたちは放射線にさらされた。劣化ウラン弾は微粒子となり、大気や土壌、水を放射能で汚染。がん・白血病・奇形児出産などが発生。イラクの子どもたちは、地球環境と人類の未来に警鐘を鳴らしている。



陶塊展 ～7個の造形～

11月9日(日)～11月22日(土)

≫陶芸作家7人による造形作品の展示。土を素材に、それぞれ独自の技法・表現・幅広い立体造形の解釈で制作された斬新な作品展です(出品者…石嶋哲彦、小峰尚、小林政美、道祖土昌男、田山健司、中村考夫、森田榮一)。



子どもデッサン展の歩みⅣ

11月2日(日)～11月8日(土)

≫平成9年に展示された「第4回子どもデッサン展」に出品された約2,000点の中から174点を展示します。6年の歳月を経て、成長した子どもたちの懐かしい力作の数々をご覧ください。皆様のご来場をお待ちしています。



図書館トビックス

ビデオ・DVDの貸し出しを始めます

図書館では、視聴覚資料として新たにビデオとDVDの貸し出しを行いますので、ぜひご利用ください。なお、ビデオとDVDは傷つきやすいので大切に取り扱いとともに、ビデオは次の方のために必ず巻き戻しをしてから返却してください。よろしく願います。

●貸出数量 CD・カセット・ビデオ・DVDを合わせて1人2点以内

●貸出期間 7日間以内

古本を市開催します！

図書館で除籍した本や雑誌、皆さんから寄贈いただいた本など、1人10冊まで無料でお分けします。ぜひ、ご来場ください。なお、車でご来場の方は、図書館南側スミミングプラザ駐車場をご利用ください。

●1日目 ▼日時：10月26日(日) 午前10時～午後4時 ▼場所：図書館前・クスノキ周辺

(※雨天時：図書館内多目的ルーム)

●2日目 ▼日時：10月28日(火)から11月2日

(日)までの開館時間内(休館日を除く) ▼場所：多目的ルーム

おはなしシアター「親子で読む、聞く、遊ぶ」

『おはなし教育』30年の浜島代志子さんが、大人も子どもも楽しめるおはなしとおはなしのコツを教えてくださいます。▼日時：11月8日(土) 午後1時～3時 ▼場所：多目的ルーム▼講師

：浜島代志子さん(劇団「天童」代表・日本おはなし教育連合会会長／著書「えほん育児学のすすめ」「やさしい人形劇」など)

1日図書館員体験

8月22日に小学生5人が1日図書館員として図書館のカウンター業務や本の装備などを体験しました。初めての仕事を緊張しながらも上手にこなしていました。ここでは、その感想を紹介します。

『1日図書館員をやってみて』

埴 亜梨沙

難しかったけれど、やっているうちに慣れてきました。特に大変だった仕事は、本についているラベルを見て、その本を戻すという作業でした。カウンターの仕事は、とても楽しかったです。また、来年も1日図書館員をやりたいです。



「たんぽぽの会」によるおはなし会

日時 毎週土曜日(第5土曜日除く) 午後2時～3時
場所 おはなしコーナー
内容 手遊びなどを行います。

休館日

10月13日(月)・14日(火)
20日(月)・27日(月)
31日(金)
11月3日(月)・4日(火)
10日(月)

国民年金 国民年金保険料 だより の納付のご案内



保険料の納め忘れがあると、老齢基礎年金や万が一のときの障害基礎年金・遺族基礎年金などが受けられない場合もあります。皆さんや皆さんの家族の年金権を守るため「電話」や「個別訪問」による納付のご案内をしています。

電話による納付のご案内

厳正な個人情報保護を図りながら、「社会保険事務所の職員」や「水戸北社会保険事務所の委託を受けた会社」が保険料の納め忘れがある方を対象に、直接電話をおかけしています。なお、最近社会保険事務所の職員などを装い個人情報を出し出すとされる不審な電話が相次いで発生しています。こうした電話は被保険者が不在となる昼間の時間帯を狙って、家族から勤務先の名称、所在地、電話番号などの情報を聞き出す内容のものが多くあります。不審な照会と思われる場合は、答えないように十分にご注意ください。

戸別訪問による納付のご案内

身分証明書を所持した「水戸北社会保険事務所の職員」が直接ご自宅にお伺いし、国民年金制度のご案内、保険料の納付促進を行います。夜間や、休日にも訪問等を行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

問合せ

福祉部保健年金課国保年金係 ☎282局
1711 内線1134

人口と世帯数

平成15年9月1日現在			
		前月比	
世帯数	12,741 世帯		+16
総人口	35,157 人		+37
男	17,717 人		+9
女	17,440 人		+28

10・10号/お知らせ



インフルエンザ予防接種(3歳~15歳)希望者募集

村では、3歳から15歳までの方のインフルエンザ予防接種に対して助成を行います。

- 対象 3歳(平成15年10月1日現在)以上15歳(中学3年生)以下の方
- 接種期間 10月20日(月)~平成16年1月16日(金)
- 接種回数 2回(1~4週間隔)
- 費用 本人負担額1,000円/回
- 指定医療機関 尾形医院、長澤医院、清野医院、武藤小児クリニック、東原クリニック、東海病院
- 申し込み・問合せ 11月14日(金)までに、福祉部保健年金課保健予防係(内線1136)へ電話で申し込みください。なお、65歳以上の方のインフルエンザ予防接種に関しては、予防接種法の改正に伴い、対象者に受診券を送付していますので、申し込みの必要はありません。

募集

東海村職員「理学療法士」募集

村では、平成16年1月1日付採用の理学療法士を募集しています。

- 採用予定人員 1人程度
- 受考資格 ①昭和43年4月2日から昭和53年4月1日までに生まれた方 ②理学療法士の資格を有する方
- 考査日時 11月5日(水) 午前10時から
- 申し込み・問合せ 申し込みの受け付け期間は10月24日(金)までです。申し込み方法等詳細については、企画総務部人事課人事係(内線1321)へお問い合わせください。

受講生募集

知って得する! 頼れるおとうさん講座

「いざという時のために簡単な介護技術を学びたい」「時間的に余裕ができたので地域活動をやってみたい」というお父さん! ぜひ受講してみませんか。

- 期 日 11月8日(土)・15日(土)・22日(土) (全3回)
- 時 間 午前10時~午後3時
- 場 所 真崎コミュニティセンター
- 対 象 村内在住の男性 ※お父さんを歓迎します。
- 定 員 先着20人
- 内 容 ①1日目…インスタントシニア体験/分かればできる簡単介護のすすめ ②2日目…簡単にできる食事作り/体験談「在宅介護とは?」/家庭から地域へ ③3日目…地域参加のためのワークショップ
- 受講料 1,500円(昼食代を含む)
- 申し込み・問合せ 社会福祉協議会

平成16年度幼稚園入園児募集

- 対 象 ①5歳児…平成10年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた幼児 ②4歳児…平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた幼児 ③3歳児…平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた幼児
- 募集人員 ①4・5歳児…希望者全員 ②3歳児…村松幼稚園(32人)、石神・舟石川・宿・須和間幼稚園(各16人)
- 申し込み 各幼稚園に備え付けの入園願いに必要事項を記入の上、10月20日(月)の午後1時30分から3時まで、幼児の住民票(抄本)を添えて、希望する幼稚園へ申し込みください。
- 問 合 せ ①村松幼稚園(☎282-2867) ②石神幼稚園(☎282-3100) ③舟石川幼稚園(☎282-2962) ④宿幼稚園(☎282-3701) ⑤須和間幼稚園(☎282-4631) ———の各幼稚園または教育委員会学校教育課学校教育係(内線1413)へお問い合わせください。

東海村役場	282-1711	東海村心身障害者福祉センター「はまざく」	282-4599
防災行政無線放送テレホンサービス	0120-42-4848	東海村(基幹型)在宅介護支援センター	287-2516
東海村合同庁舎(会議室の予約等)	283-3344	東海村在宅福祉サービスセンター	283-4344
東海村中央公民館	282-3329	東海村訪問看護ステーション	283-4836
東海村立図書館	282-3435	(社)東海村シルバー人材センター	282-3446
東海村青少年センター	282-7049	(財)東海村開発公社	284-0335
東海村総合体育館	283-0673	ひたちなか西警察署東海地区交番	287-0110
東海スイミングプラザ	287-0807	東海郵便局	282-2001
東海村テニスコートクラブハウス	282-8571	JR東日本東海駅	282-2008
東海文化センター	282-8511	常陸海浜広域斎場	265-7191
東海ステーションギャラリー	287-3680	救急病院の案内 救急医療情報コントロールシステム	241-4199
東海村立東海病院	282-2188	東海村消防本部・消防署	282-2038
東海村保健センター	282-2797	災害情報案内専用ダイヤル	283-4919
東海村清掃センター	282-7289	東海村石神外宿浄水場	282-9200
東海村老人福祉センター「みどり荘」	282-4300	(土・日曜日、祝日の断水等の連絡)	
(社福)東海村社会福祉協議会	282-2804	小・中・高校生のための心の悩み電話相談室	282-7070
東海村姉妹都市交流会館	282-0535	(毎週金・土曜日 午後3時30分～7時)	

事業者の皆さんへ

消費税法の一部改正に伴う講習会受講生募集

消費税法の一部が改正され、平成16年4月1日(木)から適用となります。特に大きく変更となるのは、納税義務が免除される基準期間における課税売上高の上限が1,000万円(改正前3,000万円)に引き下げられる点であり、事業者の皆さんの経営に大きな影響を与えることになります。東海村商工会では、この改正によって新たに消費税の課税対象となる事業者および新たに本則課税が義務付けられる事業者の方が適切に対応できるよう講習会を開催します。

- 期 日 10月23日(木)、11月5日(水)
- 時 間 午後1時30分から
- 場 所 東海会館
- 講 師 小川基光さん(税理士)
- 受 講 料 無料
- 問 合 せ 東海村商工会 ☎282-3238

東海高等学校開放講座 「IT活用講習」受講生募集

- 期 日 11月20日から12月18日までの毎週木曜日(全5回)
- 時 間 午後6時30分～8時30分
- 場 所 茨城県立東海高等学校
- 定 員 40人(村内外を問いません)
- 内 容 インターネット情報検索とワープロソフトを使った年賀状作成
- 講 師 桐花教久さん、渡邊英一さん、滑川博顕さん(茨城県立東海高等学校教諭)
- 受 講 料 無料
- 問 合 せ はがきに住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入の上、11月13日(木)までに、茨城県立東海高等学校開放講座係・鯉淵健次さん(〒319-1112 東海村村松771-1 ☎282-7501)へ申し込みください。

楽しく健康ウォーキング参加者募集

正しい歩き方を身に付けて、効果的に運動不足解消を目指しませんか。

- 期 日・場 所 ①11月5日(水)…舟石川コミュニティセンター ②11月19日(水)…舟石川コミュニティセンター ③12月2日(火)…真崎コミュニティセンター ※全3回
- 時 間 午前9時30分～11時
- 対 象 村内在住の40歳から65歳までの方(先着40人)
- 参 加 費 無料
- 申 込 込 込 10月20日(月)までに、福祉部保健年金課保健予防係(内線1137)へ申し込みください。

第21回朗読の集い参加者募集

朗読ボランティア「こだま」による「朗読の集い」を開催します。皆さんも、視覚障害者の方々と楽しいひとときを過ごしてみませんか。

- 期 日 11月5日(水)
- 時 間 午前10時～午後2時
- 場 所 中丸コミュニティセンター
- 定 員 先着20人(子ども連れの方は、ご遠慮ください)
- 参 加 費 500円/人(昼食代を含む)
- 申 込 込 10月24日(金)までに、社会福祉協議会へ申し込みください。

参加者募集

心の病を持つ人と家族のための教室

- 期 日 10月31日(金)
- 時 間 午後1時30分～3時30分
- 場 所 舟石川コミュニティセンター
- 対 象 心の病を持つ人とその家族など
- 内 容 家族の接し方(講話、演習等)、懇談、意見交換など
- 参 加 費 無料
- 問 合 せ 福祉部保健年金課保健予防係(内線1134)

第18回さちのみ祭

ご家族やお友達をお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

- 期 日 10月19日(日) ※小雨決行
- 時 間 午前10時～午後1時
- 場 所 東海文化センター
- 内 容 模擬店、ステージ発表、チャリティーバザー、各種演芸大会、お楽しみ抽選会など
- 問 合 せ 第二幸の実園(☎306-0068)

10月の休日診療日程

診療時間 午前9時30分～正午、午後1時～2時
問 合 せ 救急医療情報コントロールシステム(☎241-4199)

期日	病医院名	電話番号
12日(日)	武藤小児クリニック	282-7722
13日(月)	東海病院	282-2188
19日(日)	東海クリニック	283-1711
26日(日)	東海病院	282-2188

区画整理地内の保留地を 抽選により処分します

新たに処分する保留地

●地区名・街区符号・面積・価格

地区名	街区符号	面積	価格
駅西	7街区符号6	317㎡	21,080,500円(66,500円/㎡)
駅東	56街区符号4	237㎡	16,495,200円(69,600円/㎡)
駅西第二	2街区符号10-1	255㎡	16,677,000円(65,400円/㎡)
駅西第二	2街区符号10-2	329㎡	25,958,100円(78,900円/㎡)
駅西第二	27街区符号8	335㎡	22,378,000円(66,800円/㎡)

- 対 象 ①村内に土地または建物を有する方 ②村内に住所を有する方のうち1世帯につき1人(抽選参加者がいない場合は、村外の方でも参加することができます) ③既契約者以外の方

その他処分する保留地

●地区名・街区符号・面積・価格

地区名	街区符号	面積	価格
駅西第二	28街区符号3	253㎡	17,431,700円(68,900円/㎡)
駅西第二	31街区符号21	260㎡	18,148,000円(69,800円/㎡)

- 対 象 過去に保留地を購入した方以外
※先着順で随意契約により購入することができます。

抽選日・抽選場所

10月31日(金) 役場行政棟2階204会議室

必要書類

- ①抽選参加申込書(区画整理課備え付け) ②本籍地発行の身分証明書 ③住民票(抄本) ④納税証明書(前年度) ⑤登記されていないことの証明書(成年後見登記、東京法務局へ申請)

申し込み・問合せ

10月14日(火)から23日(木)まで(土・日曜日を除く)の午前8時30分から午後5時15分までに、建設部区画整理課管理係(役場行政棟2階内線1212)へ申し込みください。なお、物件によって対象および必要書類が異なりますので、詳細については、お問い合わせください。

参加費
無料

民謡教室参加者募集

茨城県の民謡や全国各地の民謡を学びます。
■期 日 11月3日から平成16年3月15日までの毎月第1・3月曜日(全10回)

- 時 間 午後7時～8時30分
- 場 所 村松コミュニティセンター
- 対 象 村内在住・在勤の方(先着20人)
- 講 師 小嶋楽楓さん(第10・20回磯節全国大会優勝者、素人民謡名人位)
- 申し込み・問合せ 11月2日(日)までに、村松コミュニティセンター(☎282-9944)へ申し込みください。

エトセトラ

費用
無料

住民検診を実施します

村では、①結核・肺がん検診②成人病検診(血圧・血液・尿・心電図・眼底検査)③前立腺検診④ウイルス肝炎検査⑤大腸がん検診——を行う「住民検診」を10月に実施します。

■日 程 等

期日	場 所	期日	場 所
10月22日(水)	①保健センター ②保健センター	10月28日(火)	①舟石川コミュニティセンター ②舟石川コミュニティセンター
10月23日(木)	①真崎コミュニティセンター ②豊岡集落センター	10月29日(水)	①石神コミュニティセンター ②外宿2区集会所
10月24日(金)	①白方コミュニティセンター ②亀下集会所	10月30日(木)	①村松コミュニティセンター ②南台集会所
10月27日(月)	①中丸コミュニティセンター ②船場集会所	10月31日(金)	①保健センター ②保健センター

■受付時間 ①午前9時30分～11時 ②午後1時20分～2時40分

■そ の 他 今年実施した総合検診を受診した方は、今回受診する必要はありません。

■申し込み・問合せ 1月の健康診査家族調査票で申し込みをしていない方や最近転入してきた方のうち住民検診を希望する方は、10月20日(月)までに、福祉部保健年金課保健予防係(内線1135)へ電話で申し込みください。



ぜひご来場ください!

平成15年度文化講演会

村では毎年、東海村文化祭の一環として、著名な文化人による文化講演会を開催しています。今年は畑正憲さんを講師にお迎えしますので、ご家族やお友達をお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

- 日 時 10月26日(日) 午後3時～4時30分
- 場 所 東海文化センター
- 講 師 畑正憲さん(作家)
- 演 題 「命に恋して」
- 入 場 料 無料
- 問 合 せ 教育委員会社会教育課文化振興係(内線1423)

となりのまちから

イベントガイド

北茨城市 ● 雨情の里港まつり

- ◆期 日 11月2日(日)
- ◆時 間 午前9時～午後3時
- ◆場 所 北茨城市大津漁港
- ◆内 容 アンコウ鍋無料試食、魚のつかみ取り、雨情おどり、キャラクターショーほか
- ◆問 合 せ 北茨城市商工会(☎0293-42-2511)

常陸太田市 ● 第17回都々逸全国大会

自然を詠じ世相を巧みにとらえた日本民衆音楽として、広く愛されている都々逸の保存と普及を図るため、全国大会を開催します。

- ◆日 時 11月24日(月) 午前9時開演
- ◆場 所 常陸太田市生涯学習センターふれあいホール
- ◆入 場 料 無料
- ◆問 合 せ 都々逸全国大会事務局(常陸太田市商工観光課内 ☎0294-72-3111 内線217)

ひたちなか市 ● 第52回勝田全国マラソン大会参加者募集

- ◆期 日 平成16年2月11日(水) ※雨天決行
- ◆コ ー ス 表町商店街石川運動ひろば入口(スタート)⇒昭和通り⇒国道245号⇒東海村⇒石川運動ひろば(ゴール)
- ◆対 象 日本陸連登録者および一般アマチュア競技者で、高校生以上の方
- ◆参 加 費 一般(フルマラソン)…3,500円 一般(10キロメートル)…3,000円 高校生…2,500円
- ◆申し込み・問合せ 12月1日(月)(消印有効)までに、所定の申し込み用紙に必要事項を記入の上、勝田全国マラソン大会事務局(〒312-0016 ひたちなか市松戸町2-6-1 ひたちなか市松戸体育館内 ☎275-7752)へ参加費を添えて申し込みください。

大洗町 ● 大洗あんこう祭&MTBチャレンジ

子どもから高齢者、初心者からベテランまで幅広く参加できるMTB(マウンテンバイク)チャレンジと、大洗の冬の味覚・あんこう鍋や郷土芸能を紹介するあんこう祭を同時開催します。

- ◆日 時 11月23日(日) 午前9時から
- ◆場 所 大洗サンビーチ
- ◆問 合 せ 大洗町商工観光課(☎267-5111 内線331)

内原町 ● 第14回内原町ふれあいまつり

- ◆期 日 11月2日(日) ※雨天決行
- ◆場 所 内原町ヘルスパーク
- ◆内 容 郷土芸能発表、キャラクターショー、ミニSL、金魚すくい、輪投げほか
- ◆問 合 せ 内原町ふれあいまつり運営委員会(☎259-4044)

日立市 ● 秋のきららの里まつり

- ◆日 時 10月25日(土)・26日(日) 午前9時～午後4時(星空教室を除く) ※雨天時は一部または全部中止となります。
- ◆場 所 奥日立きららの里
- ◆内 容 ①25日のみ…星空教室(午後5時から)ほか ②26日のみ…中里特産きらら10円市ほか ③2日間…ちびっこ動物園、ニジマスのつかみ取り、きららコンサートほか
- ◆問 合 せ 奥日立きららの里(☎0294-24-2424)

茨城町 ● 2003いばらきまつり

- ◆期 日 11月2日(日)
- ◆時 間 午前9時30分～午後4時30分
- ◆場 所 茨城町総合福祉センター「ゆうゆう館」
- ◆内 容 キャラクターショー、ものまねショー、模擬上棟式、各種模擬店ほか
- ◆問 合 せ 茨城町経済産業部商工観光課(☎292-1111 内線222)



石神幼稚園 ● 仲田真悟くん

花火大会

家族そろって、水戸の花火大会に行ったときの様子をかいてくれた真悟くん(5歳)。

「大きな花火がとてもきれいだった! また来年もみんなと見に行きたい」と笑顔で話してくれました。

ぼくの夢 Dream-31 わたしの夢



夢は…。 “オリンピック選手”

白方小学校6年 ● 佐藤 宏太

ぼくの将来の夢は、器械体操のオリンピック選手です。毎日、学校が終わると体操の練習に水戸まで通っています。平日は3時間、休日は6時間位の練習です。疲れているときや友達と遊びたいとき、手にできた豆がつぶれたときなどは、サボりたいと思うこともあります。でも、もっとうまくなりたいと思う気持ちが大きいので、つらい練習に耐えられるのだと思います。

5歳のころ、体を鍛えるために始めた体操ですが、今では、鉄棒で大車輪、床では宙返りなど、いろいろな技ができるようになりました。技が仕上がって試合で成功したときは、練習の苦しさもいっぺんに吹き飛んでしまいます。技が上達するにつれてオリンピック選手に対するあこがれが強くなりました。

これからも、夢に向かってつらくても努力を続けていくつもりです。

わが家の 子育て奮戦記

表紙の「ひと」
稲田 美奈子



「わが家の子育て奮戦記」を書くことになり、あらためて子育てについて考えてみました。長女朋佳(4歳)の子育ては、楽しんでる余裕もなく、風邪などをひくたびに気になって「何か悪い病気かな?」と心配になり、親や姉、友達に相談してばかりの日々でした。妹の祐佳(2歳)の子育ては、2人目なのでそれほど心配することもなく子育てをすることができましたが、こんなにも子育てが大変だったのかと実感するとともに親のありがたさや偉大さを再認識している毎日です。

私の子育ては、しかってばかりの毎日で、子どもが何か悪いことをすると頭ごなしにしたり、最近はずぐに頭をたたいてしまします。ほかの子どもが悪いことをしていてもあまり気にはなりません、自分の子どもは別で、しっかりとさせないと思ってしまう、場所も構わず大声で怒鳴ってしまします。そんなある日「怒られるのは嫌だけども母さんが一番大好き!」と子どもに言われたときがありました。いくらしかられても母親がいつもそばにいるためです。 ようか…。この言葉を聞いたとき、なぜ、あんなに怒ってしまったのだろうと反省しました。 以来、ストレスがたまっていらいらいしていても、そのストレスを上手に解消しながら、ただ一方的にしかりつけるのではなく、自分の親のようにもう少し子どもの立場に立ち、子どもの意見に耳を傾けつつ子どもが私に何を伝えようとしているのかを考えようと思っています。 そんな私のストレス解消法は、村内の子育てサークルに足を運ぶことです。娘たちは同じ年齢の子どもと遊び、私は同じ年代の子どもを持つお母さん方と子育ての話などをすることで、ストレスを解消しています。もしストレスを抱えているお母さんいたら、ぜひサークルに足を運んでみてください。きっとストレスが解消できるはずです。 これまでの子育てを振り返ると本当にこれで良いのか自分では分かりませんが、これからも楽しんでやりぬきながら、子どもたちとともに成長していきたいと思